

**第1回 明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会  
議事要旨**

- 1 開催日時 : 平成29年8月24日(木) 13:30~14:30
- 2 開催場所 : 明治大学黒川農場 第1階会議室
- 3 出席者 : [会長] 針谷農場長  
[委員] 藤原委員、山崎委員、市川委員、萩原委員、山口委員、赤坂委員  
(欠席) 小清水委員、佐倉委員、梅澤委員、新井委員、室井委員  
(代理出席) 横山委員(松原委員の代理)、島野委員(草野委員の代理)  
[事務局] 農産物等研究専門部会 農地課 二郷課長、地引係長  
地域活性化検討専門部会 企画課 安藤課長、福島係長  
里地里山保全利活用専門部会 みどりの協働推進課 荏澤課長  
コンサルタント((株)URリンケージ 遠藤、牧野)

4 議事 :

平成29年度の取り組みについて、各事務局より説明。

《各専門部会の取り組み》

【農産物等研究専門部会】

- ・農1の「大学と農家の意見交換会」の開催については、10月上旬の実施を目指して調整を行う。
- ・農2の「アスパラガスの新たな栽培方法『採りっきり栽培』の実施」については、昨年度17軒の農家さんに苗を配布。来年4月の収穫を目指して栽培中。4、6、7月に純化検討会を実施。
- ・農3の「農産物に関する講習会」については、6月に防除講習会を実施。11月に育苗講習会、2月に目揃え会の実施を予定。
- ・農4の「地元農業者との農産加工品等に関する検討」については、加工に取り組む農業者へのヒアリング、収穫祭でのPRに取り組む。
- ・農5の「黒川野菜・果物等のPR」については、収穫祭において農家さんによる黒川産の野菜・果物等の販売を通じてPRを実施する。

【地域活性化検討専門部会】

- ・地1の「サイン・散策マップの検討・試行」については、収穫祭の時期に合わせて行うアートサンポに合わせて、マナーアップと合わせサインを掲示する。初年度は字が小さかったため、去年は修正を行っている。

- ・地2の「里山景観づくりの検討・試行」については、部会において地元の方々の自宅や畑にある、ヒマワリやコスモスを積極的にPRしてはとの意見があった。今後、散策ルートに落とし込むことを検討していく。
- ・地3の「ホームページ等による取り組み紹介とイベントPR」については、麻生区ホームページ「農と環境を活かしたまちづくり」での発信、ツイッターでの発信、収穫祭に合わせてパネル展示等の取組を実施していく。
- ・地4の「グリーン・ツーリズム」については、7月22日、黒川地区のブルーベリー畑および明大黒川農場のトマトを栽培している温室にて収穫体験を実施。明大黒川農場にて、黒川地域のこと、PRのこと等について意見交換会を行った。秋季のジャガイモ収穫については、気候等の状況で栽培が難しくなっているとの意見もあり、再検討を行っていく。農産物等研究専門部会の小清水先生の専門を活かした取組についても検討を行っていく。
- ・地5の「＜地域農産物等の活用＞菜の花プロジェクト」については、今年度も昨年度同様に進めていく。現在、ナタネ油を加工して収穫祭でお菓子を販売していきたいと考えている。来年度の取組については検討していく。
- ・地6の「里山アート制作と展示」については、和光大学の学生の作品を農地に展示して収穫祭に合わせて実施したいと考えている。11月10日から19日の実施を計画している。

#### 【里地里山保全利活用専門部会】

- ・里1の「＜里山の利活用＞竹あんどんづくり」については、広く黒川の竹を利用し、地元小学校と竹あんどんを作るイベントを実施していく。将来的には地域のお祭りやイベント、竹あんどんを通して広く周知することを目指していく。竹あんどんづくりについては、竹行燈の会の御協力を得まして、収穫祭当日に実施していく。竹の切り出しについては、竹行燈の会と調整して進めていく。周知PRについては、地元小学校へのチラシ配布、区役所へのポスター掲示、チラシ配布を考えている。
- ・里2の「＜里山の保全管理＞里山保全活動体験」については、昨年度に引き続き実施していく。2月の実施を予定し、地元と調整していく。場所はよこみね緑地で実施していく。広く全市的に周知を行い、募集を行っていく。

#### ＜主な意見＞

##### ①地域活性化検討専門部会について

- ・グリーン・ツーリズムはキャンセルが多かった。
- ・農産物等研究専門部会の小清水先生の専門分野を活かしたい。

## ②菜の花プロジェクトについて

- ・ 3年栽培すると連作障害が出るので、場所を移していく。
- ・ 昔は油を取るための品種があった。

## ③地域の意見について

- ・ 黒川の中でも地域に分かれていて、市役所の取組についても意見が分かれている。
- ・ セレサモスができてからは、休耕地がなくなってきている。
- ・ 田の畔にアジサイを植えてほしいという話もあったが、草刈り作業に困る。
- ・ 三沢川のフェンス沿いに桜を植えてほしいという話もあったが、軽トラが通れなくなる。
- ・ 公会堂で実施した意見交換会の方が、本音が出る。
- ・ セレサモスができたので、農業を中心的にやっていきたいという方が多い。

## ④アスパラガスの「採りっきり栽培」について

- ・ 評判がよい。元木先生と市役所の職員がしょっちゅう調査に来ている。

## ⑤竹あんどんづくりについて

- ・ 評判がよい。神社や正月のどんど焼きで展示している。非常によいPRになっている。
- ・ みな竹の処分に困っている。

## ⑥ごみの問題について

- ・ 都市農業振興センターでは農地にもものを捨てないように啓発活動に取り組んでいる。うまくいったら黒川にも広めていきたい。

## ⑦里山アートサンポについて

- ・ よいアイデアだ。みんな面白いと言っていた。

## ⑧収穫祭について

- ・ 11月11日に実施する。御協力していただけるとありがたい。
- ・ 周回を指導する人がいれば、明大まで道が広く使える。ただ、費用の問題がある。
- ・ 周回する案については安全性が心配。

## 《今後の予定》

- ・ 各専門部会を中心に事業を進め、年度末に各専門部会の報告を受ける形で第2回目の協議会を開催する予定。